

## 脱炭素社会の実現へ向けて 需要が急拡大

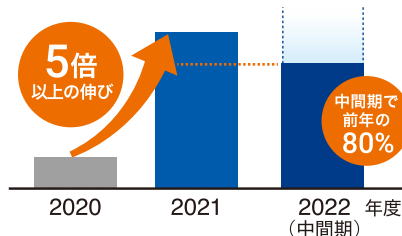
### 太陽光発電向けコンデンサ

地球温暖化防止に向けて、世界的に脱炭素・カーボンニュートラルに向けた取り組みが進み、太陽光や風力のような再生可能エネルギーへの注目がより一層高まっています。米国エネルギー省（DOE）は2021年9月、電力において脱炭素化を達成するためには、太陽光発電による構成比が2035年までに総発電量の40%程度になるという試算を発表。この発表が行われた時点での太陽光発電の構成比はおよそ3%で、そこからシェアが約13倍にまで拡大する計算になります。

このようなクリーンエネルギーへの需要の急拡大を受けて、シヅキでも太陽光発電メガソーラー向けのコンデンサの受注が急増。2021年度は、北米を中心に前年度比で5倍以上もの伸びがありました。この活況は今年度も続き、前年の実績をさらに大きく上回ることが予想されます。脱炭素社会の実現に貢献するためにも、シヅキは生産能力のアップや材料の確保に努め、飛躍的に高まる需要に応えていく所存です。

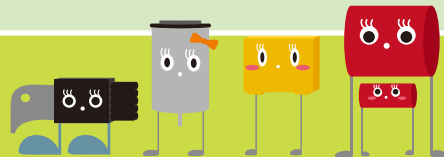


太陽光発電メガソーラー向けのコンデンサ売上高



教えて！

コンデンさん



メガソーラーを舞台に、大きく成長。太陽みたいに眩い活躍。

今日は、世界から大注目されている花形コンビを紹介するわ。太陽光発電所で活躍している仲間たちで、アメリカや中国からも熱烈なオファーが届いているのよ。みんなはメガソーラーという大舞台にも恥じない大きな働きを担っていて、電圧を安定させる「平滑用コンデンサ」や、電気の品質を高める「ACフィルター用コンデンサ」たちが、パワーコンディショナーという装置の中でパフォーマンスを繰り広げているの。これからの地球に欠かせないコンビとして、まだまだ人気上昇中なのよ。

